

こまくさ

N04(通巻137)

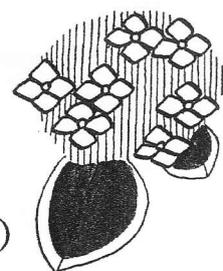
みやぎ「赤旗」自然・山愛好会

2023年 6月 12日

<http://www.nextftp.com/m-a-sizenyama/>

梅雨入りしましたね。6月の花淵山行は強風でテレキャビンが運休！し、近くの禿岳に急遽変更、新緑と眼下の鬼首高原、栗駒山・神室連峰などの景色を楽しみました。

7月は暮らしや福祉など市民の願いをすすめる大事な仙台市議選挙があります。しっかり汗を流し、8月の尾瀬散策と燧ヶ岳登山を楽しみましょう。



☆8月・9月の行事案内☆

＊燧ヶ岳登山と尾瀬ハイキング … 8月5日(土) 6日(日)

燧ヶ岳(2356m)は、いずれのコースも急斜面、ぬかるみ、ガレ場などあり、難易度が高い山ですが、眼下の尾瀬ヶ原、越後の山並みなど素晴らしい眺望を楽しめる東北一高い山です。今回は宿泊地の見晴から見晴新道を登り(実歩行4時間)、御池へ下る(同2時間半)コースです。(雨天など天候によっては尾瀬沼ハイキング予定)。

一日目は鳩待峠から1時間程下って尾瀬ヶ原へ。燧ヶ岳を望みながら木道を2～3時間歩いて見晴の山小屋泊。登山組は早朝4時出発。トレッキング組は6時半に小屋を出て尾瀬沼に向かいます。約2時間で沼尻、尾瀬沼を半周し、沼山峠へ。沼尻から3時間、最後の1時間は登りです。沼山峠からバスで御池へ。登山組と合流します。

集合；6；10 JR長町駅東口

解散；20；00頃 同上

参加費；21000円(バス、宿代など)

宿泊；燧小屋(美晴十字路)

090-9749-1319

- どちらのコースに参加希望するかご連絡を
- 尾瀬ヶ原は標高1400m。朝晩冷えることも
- 環境保護のため石鹸類は使えません。
- お風呂あります

＊栗駒山(1627m)・・・ 9月24日(日)

栗駒山は宮城・岩手・秋田と3県にまたがる山。今回は宮城側のいわかがみ平から東栗駒コースで山頂へ。実歩行約2時間。下山は岩手側へ。今のところ産沼コース(2時間弱)予定。須川コースが使える時は昭和湖へ下る。(現在昭和湖から天狗平まで通行止め。火山ガス危険)

下山後入浴予定です。

集合；6；10 JR長町駅東口 解散；18；30予定 同

参加費；5500円(マイクロバス、高速代、入浴代など)

申し込み締め切り；9月15日



<山行報告>

*** 信夫山 ***

(4月5日 15名参加)

福島市内にある周囲7キロの孤立した里山、信夫山公園へ、車4台で向かう。

午前8時、第2展望台駐車場を出発。出発地さえ高さを感じる。歩き始めてすぐ地元の人が声をかけてきて、採れたての山菜(コシアブラ)を見せてくれた。市街地に囲まれているとは思えないほど、森は深い豊かさを保っている。

山伏信仰の地名がついた、5ヶ所の展望地を巡る周遊路。立石山、熊野山、月山神社と起伏のある道に行く。歩きやすいが急な場所もある。羽黒神社には大わらじが奉納されており、おみさか花広場には緑色の桜、ギョイコウがみずみずしく咲いていた。昼食をとった烏ヶ崎展望台では、福島駅を經由する鉄路がジオラマのように広がっていた。(我妻 武夫)

※ 浦戸諸島めぐり ※

(5月12日 22名参加)

雲一つない青空、穏やかな五月晴れにみんな大歓声!塩釜港から船で30分足らずで桂島。

島の森の入り口・松崎神社へ上る。道々、なのはなの絶景は面影なし。それでも最高の天気にも足も軽く、おしゃべりと笑いが響きわたる。穏やかな山道の景観を快適なペースで歩く。観月崎展望台、桂島海水浴場へ。大輪のハマナスの花と香りに心奪われ石浜へ。

なんと、石浜→野々島→寒風沢への渡船は無料。塩竈市の運営だ。観光で訪れる心地よさは、離島に暮らす島民の「生きるための必要不可欠な足」なのだ。船は12名が定員。グループごとに乗る。時は11時30分。船が戻ってくる間に2Gはランチのつまみ食い。野々島につくと1Gが岸壁でランチ!好天は何をしても楽しい。山道の椿のトンネルが見事。深い緑の葉の陰にひっそり咲く1~2輪の椿の花を見つけてわくみんなの歓声が響き渡る。みんなで群がりめでる。木立は、汗ばんだ体にひんやりと気持ちよく、足取りも軽くなる。

野々島から寒風沢まで目と鼻の先。とはいえ、渡船のみ。船を降りてランチを済ませ日和山展望台へ。しばり地蔵があり、各自勝手な論を言い合い、ひっそり佇む本尊そっちのけ。

そして帰りの船。歩いた山道の記憶は定かでなくとも、ずっと響きわたっていたみんなの楽しいおしゃべりと笑い声が今も心に響く。「山を想えば人恋し、人を想えば山恋し」(桜井 ひろ子)

☁☁☁ 禿岳登山 ☁☁☁

(6月4日 18名参加)

4月の信夫山から参加させていただいています。

運動が苦手なで避けてきたのですが、あまり無理せず体を動かして、自然の中でリフレッシュできる山歩きを始めたいと思い、ここ3年ほどサークルに入って少しずつ山歩きをしていました。今年3月の例会の時に松本さんと話す機会がありこの会があることを知り、混ぜてもらうことにしました。出身は福島県です。よろしくお願いたします。

6月4日は昨年雨と残雪で登れなかったという大柴山・花淵山の予定でしたが、風が強く午後は雨の予

報なのでリフトが動かないということで禿岳登山に変更になりました。

花立の登山口から入るとしばらくして1合目の標識 初めて見ました。前日に雨が降ったそうで登山道がドロドロで歩きにくかったのですが、木が茂り風をさえぎってくれて、木漏れ日もさして気持ちよく歩きました。

途中小さな白い花がたくさん咲いていて帰りに写真を撮って調べたらサワハコベかもしれないなと思いました。その他にもツツジやヤブデマリなど沢山の花を眺めながら歩きました。珍しいギンリョウソウも咲いていました。

途中から高い木が無くなり風を感じるようになりました。道も片側が崖だったり、両側が崖だったりするところがあり慎重に歩きました。でもイワカガミやショウジョウバカマがまだ咲いていて今年初めて見ることができました。残雪もありました。

2時間ほどで1261mの山頂に到着。雲行きが怪しいので昼食はあまりゆっくり時間を取りませんでした。食べ終わる頃には雨がぱらついてきて、カッパなどを装着。私は前日に花沢山の天気予報を見たら晴れだったのでズボンのカッパを持ってこず、反省しました。

歩き出すと結構風が強く、飛ばされそうになりしゃがんだ所もありました。雨はさほど降らなかったもので良かったです。下山後「鬼首の湯」で汗を流して帰途につきました。

コンディションとしてはあまり良い日ではありませんでしたが、色々な山の様子を見ることができ、花も綺麗で禿岳とても良かったです。

ありがとうございました。

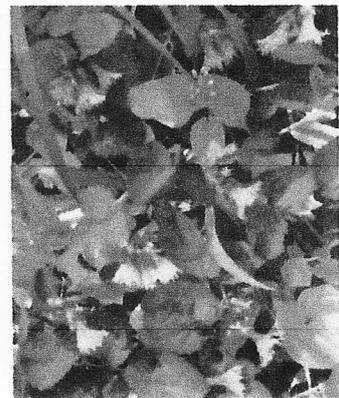
(満子)



サワハコベ?



ギンリョウソウ



イワカガミ

新入会員です。_____

川崎 せつ子さん (太白区) よろしくお願ひいたします。